

とよなか国際交流センター・とよなか国際交流協会 30周年記念講演



世界を食べよう!

~食を通して人はつながる~

令和5年(2023年)

10月9日

月・祝

14:00~16:00

開場13:30~

会場：すてっぷホール

豊中市玉井町1-1-1-501

阪急「豊中駅」直結「エトレ豊中」5階

講師：コウ ケンテツさん
(料理研究家)

入場無料
要申込み
定員130人
※申込先着順

手話通訳
あり



料理研究家 コウ ケンテツ

<プロフィール>

大阪出身。旬の素材を生かした手軽でおいしい家庭料理を提案し、テレビや雑誌、講演会など多方面で活躍中。30か国以上の国を旅して世界の家庭料理を学ぶ。3児の父親としての経験をもとに、親子の食育、男性の家事・育児参加、食を通してのコミュニケーションを広げる活動にも力を入れている。

YouTube「Kohkentetsu kitchen」は登録者数180万人以上の人気チャンネル。

主催：とよなか国際交流センター

豊中市玉井町1-1-1-601「エトレ豊中」6階

9月11日(月)午前10時より受付開始! /

↓お申し込みはこちら↓ ※1組2名様まで

TEL. 06-6843-4343

申込み・問合せ：公益財団法人とよなか国際交流協会(指定管理者)

メール、来館でのお申し込みはできません。
手話通訳申込のみ、メールにて受付可
✉atoms@a.zaqq.jp

受付時間 10:00~17:00 ※水曜休館



とよなか国際交流センター・国際交流協会は 設立30周年を迎えます!!

この30年で豊中市における外国人の数は大きく増加し、2023年7月末現在、6,928人の外国人が暮らしています。また、国籍だけでなく言語的、文化的、宗教的にも多様な背景を持つ人たちが、より長期にわたって豊中市に暮らすようになっていきます（下記図参照）。



当協会では、外国人が安心して集える居場所づくり、エンパワメント(奪われた力を取り戻すこと)をすすめる事業や多文化共生を推進する人づくりなど、さまざまな活動を地域や学校と連携しながら日常的に展開してきました。それらの活動は、地域の多くのボランティアのみなさん、そして外国人の当事者の人々など多くの人に支えられてきました。これまでのご支援に、この場を借りてお礼申し上げます。

外国人の数は今後も増え続けると予想されています。しかしながら、拡大する格差や、外国人への偏見・差別、地域でのコミュニケーションの課題や教育、医療など日本社会はさまざまな側面で問題に直面しています。地域で外国人の生活を支えるとともに、国際理解を推進する国際交流協会の役割は高まっています。

そうした国際理解を推進する多文化共生推進事業の一つに『世界をたべよう』があります。地域に暮らす外国人を講師として招き、食を通じて交流すること、その交流を通して異文化理解を促進し、地域に暮らす外国人との具体的な「出会い」を創出すること、そして講師となった外国人のエンパワメントを目的としています。「食」を通じて、異なる国や地域の文化を理解し、受け入れていく過程は、多様な人々が尊重される地域づくりのための大切な一歩となります。小さな一歩かもしれませんが、そうした一つ一つの小さな積み重ねを大切にしながら、この先10年、20年、30年と多文化共生社会の実現に向けて尽力していきます。

みなさまの支えが、これからのとよなか国際交流協会を作ります。温かいご支援、ご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

とよなか国際交流協会
ホームページはこちら →

